

技工支部例会 2026年4月5日（日）ZOOM 9:30～11:00

今回は、株式会社カロスの八幡隆一先生によるデジタル技工の実践的な活用法と、筒井歯科医院の筒井照子先生による第2大臼歯の形態に関する貴重なご講演の2本立てです。

■ プログラム

【第1部】09:30～09:50

演題：デジタル技工の工夫 — exocadの有用性 —

講師：株式会社カロス 八幡 隆一 先生

（抄録）

現在、IOSをはじめとしたデジタル機器が急速に普及しています。

それに伴い技術的な知見とは別にデジタル機器の操作知識が必要になりました。

今回は普段使用している exocad の臨床応用とその有用性について紹介したいと思います。

【第2部】10:00～11:00

演題：咀嚼運動から捉えた咬合面形態

— 臨床の中での第2大臼歯の形態の難しさ —

講師：筒井歯科医院 筒井 照子 先生

（抄録）

咀嚼運動のことは何度もお話ししているので十分にわかっていると思います。

でもやはり、患者さんは太っている人、痩せている人、

各々で第2大臼歯は頬を噛んだり、頬粘膜がはまり込んだり、実際は難しいです。

技工室はあとで調節出来る形に作っておくしかないですネ。

あとは症例ごとの Doctor の調整です。